





みどり市立大間々東中学校 学 校 通 信 令和3年8月30日 第9号

2学期もよろしくお願いいたします

37日間の夏休みが終わり、8月27日から2学期が始まりました。本来、2学期は大きな学校行事が目白押しですが、現状として新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言が発出されており、学校に関係する行事や会議等も軒並み中止や延期、縮小実施となっております。本校につきましても、その時点での状況を考慮し、感染拡大防止策といった安全・安心に関わることを優先しながらも、生徒が成長する機会とのバランスを考え、教育活動を進めていきたいと思います。

また、学校生活に係る具体的な内容や部活動等については、始業式の日に各種通知等で周知いたしましたので、内容をご確認ください。感染状況により、学校行事等、様々な活動についても継続的に制約をお願いしなければならないことも想定されますので、家庭や地域、保護者の皆様におかれましては、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

後悔しなりために

1学期の終業式の際に「『時間の使い方』を意識して夏休みを過ごしてほしい」という話をしました。夏休み期間は自由に使える時間が多くなるため、特に時間への意識を高めてほしいことを強調しましたが、再開した授業日についても「時間の使い方」がとても重要であることに変わりはありません。1,2年生と3年生は部活動の関係や受験がどれだけ差し迫っているかという違いはありますが、2学期も「時間の使い方」について、継続して意識を高めてほしいと思っています。

また、1学期に伝えた内容についても、引き続き意識しながら生活してほしいと思っています。具体的には、特に、「自律」ということについて、表現を変えながら入学式の時から生徒たちに伝えているので、2学期も様々なことに関して自律的に動ける(自分で自分をよい方向に導ける)生徒を育てていきたいと考えています。



また、始業式では、「成長」と「挑戦」の話をしました。 たくさんの年齢を重ねた方々への調査によると「したこと」 よりも「しなかった」ことに関する後悔の方が、より大き くなることが分かっています。「失敗してしまった」という 後悔より「挑戦しておけばよかった」ということの方がは るかに人を後悔させるそうです。だから、2学期を迎える に当たって、失敗を恐れずに色々なことに挑戦してほしい 旨を伝えました。また、中学生にとっては、失敗など、それ と言っても過言ではないと思います。失敗ではなく、それ は成長の機会だからです。コロナ禍という状況なので、機 会自体が縮小されている側面があるのが残念ですが、「挑戦 なくして成功なし」です。



2学期は80日間の授業日がありますが、中学生にふさわしい時間の使い方として、何はとも あれ実際の行動を起こせる生徒を育てていければと思います。

この夏開催されたオリンピックでは、アスリートのインタビューで「感謝」という言葉がたく さん聞かれましたが、**感謝の気持ちについても考えられるようにしていきたい**と思います。

当面の行事予定について

新型コロナウイルス感染症の影響による行事等のもち方については、その時の状況を勘案しながら臨機応変に対応しておりますが、比較的大きな行事の<u>現時点での予定</u>は以下のとおりとなっております。現状では、見通しがもてないこともたくさんあるため、その他の行事等についても、通知や通信、メール配信等でその都度お知らせする予定です。

行 事 等	実施予定日	今後の対応等
廃品回収	9/6	中止 といたします。なお、昨年度から保管してある廃品に
		ついては、感染症が収束してきた段階で、業者に回収を依
		頼する予定です(職員を中心とした作業でプール下の倉庫
		を空にする予定です)。
修学旅行(3年)	未定	8月23日の3年保護者様宛てのメール配信でお伝えし
		た内容につきましては、 現時点では「決定」でなく「方
		向性として検討中」 と捉えていただければと思います。
		正式に決定した時点で、改めてお知らせいたします。
体育大会	9/29	規模を縮小し、 半日で開催する方向 です。実施方法を検討
		中ですが、入場制限等についても、おってお知らせします。
キャリア・ドリー	未定	2年生については、代替行事を検討しています。
ム代替行事(2年)		

心のケアについて

学校としての感染症対策やご家庭への協力依頼事項については、配布した通知等にあるとおりですが、コロナ禍と言われる状況が長期間続いているため、子どもたちの心のケアに関することも懸念されています。

特に、長期休業明けは、子どもたちの様子をきめ細かく見ていく必要がある期間と言われていますが、ご承知のように、学校にはスクール・カウンセラーやスクール・ソーシャルワーカー、 生徒指導特別サポート員といった人員も配置されています

ので、子どもたちの様子で気になることがありましたら、 遠慮なくご相談ください。また、学校とは別の機関等で相 談したい時の窓口もたくさんあります。気持ちが不安定に なることは誰にでもあることですので、いつもより不安な 様子が顕著に見られるような状況であれば、できるだけ早 く本人を支える支援につなげていきたいと思います。 右のQRコードなども参考にしてください。





JET# *

本校のALTであるシルヴィー先生の任期が7月28日をもって終了しました。シルヴィー先生には、国が行っている「語学指導等を行う外国青年招致事業」の参加者として、国際化推進の一翼を担っていただきました。また、7月21日(水)には、教育庁舎で「JET絆大使」に任命されました。右の写真は、絆大使に任命されたされた際のものですが、今後は、更に広い視野から日本とオーストラリアの友好関係を強化していくための大使として、ご活躍くださると思います。2年間という短い期間ではありましたが、英語の授業ばかりでなく、学校HPにALT's roomをアップしたり、先生方へPCの使い方について相談に乗ったりしてくださいました。シルヴィー先生の健康と今後のますますのご活躍を祈念しております。本当にありがとうございました。



なお、シルヴィー先生の後任のALTについては、新型コロナウイルス感染症の影響等もあり、 詳細な情報が入ってきておりません。勤務開始日等の情報が入ってきましたら、改めてお知らせ します。